

VEGAN FOODS FRIEND JAPAN

日本食輸出拡大への取組

VEGAN FOODS FRIEND JAPAN

〒702-8002 岡山県岡山市桑野 7 0 9 - 8

Tel 086-276-1176 Fax 086-276-4722



目次

- 1、コンソーシアムについて
- 2、設立の経緯
- 3、設立の目的
- 4、活動内容
- 5、活動実績
- 6、活動予定



1、コンソーシアムについて

<設立> 令和5年7月1日

<会員企業>

- ・株式会社みゆきやフジモト

所在地：岡山 事業：こんにゃく製造

- ・株式会社マルアイ食品

所在地：東京 事業：漬物、和惣菜の企画・製造

- ・株式会社まるだい

所在地：群馬 事業：納豆、豆腐の製造

- ・株式会社上萬糧食製粉所

所在地：広島 事業：GFパン粉、和菓子材料

- ・矢野食品株式会社

所在地：広島 事業：和菓子製造



2、設立の経緯① (日本と世界の市場)

(1) 世界における日本食人気の拡大

2006年2.4万店から、2023年18.7万店(8倍弱)

(2) 健康志向マインドの拡大

世界的に肥満率が上昇し、植物ベースの食事に対する需要が急増

(3) 国内市場の縮小と世界の食品需要拡大

日本人の世帯収入は世界の中でも低水準(米国の約半分)

世界の人口は増え、日本の人口は減少に転じ、高齢化が進む



世界的に人気があり、かつ健康的なイメージの強い日本食を、もっと世界に販売するべきである・・・①

2、設立の経緯②

(小規模企業の取組)

輸出するために、小規模食品メーカーに不足しているもの

- (1) マンパワー
- (2) 資金力
- (3) 情報・ノウハウ
- (4) 開発力
- (5) 販路・商流・人脈

輸出するために、小規模食品メーカーにあるもの

- (1) 良い商品
- (2) 気力と体力
- (3) 情熱
- (4) 特化した技術力
- (5) 特化した販路



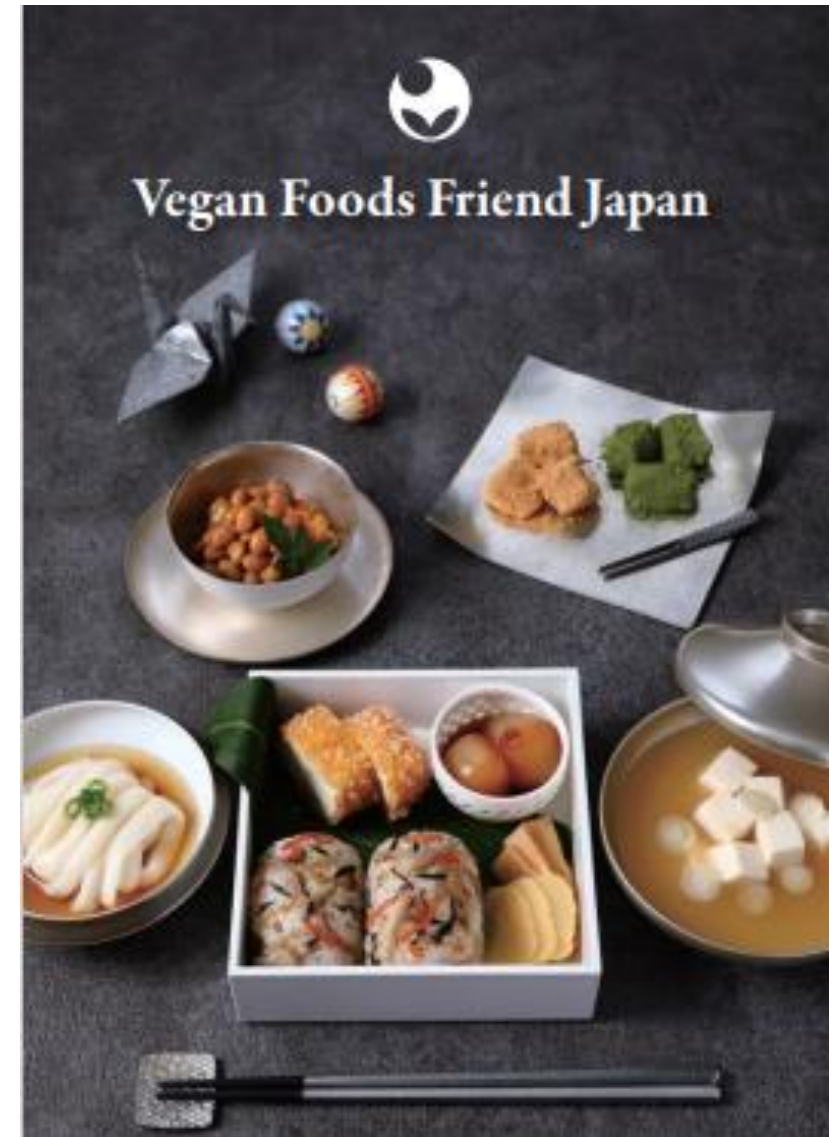
小規模メーカー同士がリソースを持ち寄り、取り組むことによって補い合えるのではないか・・・②

3、設立の目的

輸出に積極的で、かつ良質な日本食を製造する小規模メーカーが、そのリソースを持ち寄り、共同で活動することにより、足りないものを補い合い、世界への輸出拡大を実現するプラットフォームとなる



日本食輸出の拡大



4、活動内容

- ①海外販路、商流の構築と共有
- ②情報やニーズの共有、商品の企画・開発
- ③展示会出展、各国でのプロモーション活動
- ④輸出への取組に対する相互バックアップ
- ⑤会員企業を増やし、日本食輸出拡大に貢献

5、活動実績

①商品開発

- ・ ヴィーガン対応の日本の食パン、菓子パン、ピザ
- ・ ヴィーガン対応の、おむすびの素



②現地プロモーション

- ・ パリ、アムステルダム、ロンドンの商社訪問、現地売場MR
- ・ ロサンゼルス近郊の商社・ユーザー・量販店訪問、現地売場MR

③販路共有、紹介

- ・ メンバー企業それぞれの得意先商社をお互いに紹介
- ・ お客様からご要望のあったメンバー以外のメーカーを紹介
- ・ お客様のご要望に合わせた商品開発のため、メーカー同士を紹介

6、活動予定（今期）

①商品開発

- ・ 今回のMR、プロモーション時にいただいた要望にお応えする商品開発

②展示会出展・プロモーション活動

- ・ 国内：輸出EXPO（11月開催）
- ・ 海外：アメリカ、タイ

③販路共有、紹介

④ホームページ制作





ご清聴、ありがとうございました。